

でん粉の需給見通しについて

平成28年9月

農林水産省

目 次

	ページ
でん粉の需給見通し	1
○ でん粉需給の推移	2
○ 28でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し	3
(参考)	
1 いもの生産状況	7
(1) ばれいしょ	
(2) かんしょ	
2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移	9
3 とうもろこしのシカゴ相場の推移	10
4 外国産でん粉の輸入量等の推移	11
5 化工でん粉の輸入量等の推移	12
6 糖化製品の用途別販売数量	13
(1) 異性化糖	
(2) ぶどう糖	
(3) 水あめ	
7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移	16

でん粉の需給見通し

(単位:千トン)

		26でん粉年度(実績)			27でん粉年度(見込み)			28でん粉年度(見通し)		
		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月	
需 要	糖化製品	798	923	1,721	815	945	1,760	844	952	1,795
	化工でん粉	155	169	324	174	168	341	174	160	334
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	252	271	523	270	306	575	256	283	539
	合 計			2,568			2,676			2,668
供 給	前年度繰越			37			42			33
	国産いもでん粉(生産量)	231	—	231	222	—	222	230	—	230
	かんしょでん粉	37	—	37	35	—	35	42	—	42
	ばれいしょでん粉	194	—	194	188	—	188	188	—	188
	調整金 徴収 対象									
	コーンスターチ	1,018	1,172	2,190	1,060	1,220	2,281	1,058	1,193	2,252
	輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	64	64	128	63	74	137	74	74	149
	輸入でん粉(その他用)	4	3	7	3	7	10	9	9	18
	小麦でん粉	9	9	18	9	8	17	9	8	17
	合 計			2,610			2,709			2,699
次年度繰越				42			33			31
〔うち国産かんしょでん粉〕				〔 5 〕			〔 3 〕			〔 4 〕
〔うち国産ばれいしょでん粉〕				〔 37 〕			〔 30 〕			〔 27 〕

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。
2. でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

○ でん粉需給の推移

需 要

(単位:千トン)

でん粉 年 度	糖化製品 (異性化糖・ 水あめ等)	化 工 でん粉	その他	繊維・製紙 段ボール	ビール	畜水産 練製品	その他 (注)	需要量計
18	1,949	419	610	220	123	20	247	2,978
19	1,840	397	611	212	117	25	257	2,848
20	1,828	338	593	175	106	25	287	2,759
21	1,712	348	588	195	98	25	270	2,648
22	1,857	329	618	204	92	25	297	2,804
23	1,796	319	569	172	98	16	283	2,683
24	1,803	296	525	161	100	16	248	2,623
25	1,792	312	533	179	99	18	237	2,637
26	1,721	324	523	182	98	17	226	2,568
27 (見込み)	1,760	341	575	192	97	17	269	2,676
28 (見通し)	1,795	334	539	178	98	17	246	2,668

(注)その他の欄のその他は、片栗粉、菓子、麺類、調味料、建材、医薬、飼料などの需要量の計である。
ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

供 給

(単位:千トン)

でん粉 年 度	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	コーン スターチ	輸 入 でん粉	小 麦 でん粉	供給量計
18	58	240	2,517	144	20	2,979
19	43	235	2,416	133	21	2,848
20	42	235	2,324	139	20	2,759
21	47	203	2,248	131	20	2,648
22	51	179	2,412	142	20	2,804
23	45	168	2,307	145	19	2,683
24	36	169	2,258	142	18	2,623
25	39	175	2,266	140	17	2,637
26	39	186	2,190	136	18	2,568
27 (見込み)	37	194	2,281	147	17	2,676
28 (見通し)	41	191	2,252	167	17	2,668

(注) 供給数量は、供給量計が需要量計と一致するよう、前年度繰越分を加え、次年度繰越分を減じている。
ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

○ 28でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

			28年10月～29年3月（見込み）			29年4月～9月（見通し）			28でん粉年度計		
			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対象用途	糖化製品	15	19	34	13	20	33	28	39	67
		化工でん粉	2	20	22	1	13	13	2	33	35
		その他	6	22	28	6	21	27	11	44	55
		小計	22	61	83	19	54	73	41	115	156
	その他の用途		0	39	39	0	37	37	0	76	76
	計		22	101	123	19	91	110	41	191	232
	供 給	前期からの繰越		3	30	33	23	118	141	3	30
生産量		42	188	230	0	0	0	42	188	230	
計		45	218	263	23	118	141	45	218	263	
次期への繰越			23	118	141	4	27	31	4	27	31

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. 交付金対象用途のその他は、ばれいしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙(層間接着用)、水産養殖用餌料など、かんしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。
交付金対象用途外のその他の用途は、片栗粉などである。

○ 29でん粉年度における国内産いもでん粉生産計画数量

(単位:千トン)

			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 象 用 途	糖化製品	60	135	195
		化工でん粉			
		その他			
	その他の用途		0	105	105
	計		60	240	300
供 給	前期からの繰越		4	27	31
	生産量		60	240	300
	計		64	267	331
次期への繰越			4	27	31

(注)ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

1 でん粉の需要量の見通し

(1) 糖化用

- ① 26でん粉年度
清涼飲料を中心とした異性化糖の需要期である夏場の天候が不順となったことから、25でん粉年度を下回り、前年度比71千トンの減の1,721千トンとなった。
- ② 27でん粉年度
上期は、暖冬により飲料向けを中心に需要が好調に推移し、前年度比17千トン増の815千トン、下期は、異性化糖の需要期である夏場の気温が前年度と比べ高温で推移したため、前年度比22千トン増の945千トンと見込み、その結果、年度計では平年を下回るものの、前年度比39千トン増の1,760千トンと見込んだ。
- ③ 28でん粉年度
毎年の気象変動による影響はあるものの、平年並みの需要があると考え、前年度比35千トン増の1,795千トンと見通した。

(2) 化工でん粉用

- ① 26でん粉年度
円安傾向による輸入化工でん粉や輸入紙の減少により、製紙・段ボール向け需要におけるコーンスターチを原料とする国産化工でん粉への回帰が進んだことから、前年度比12千トン増の324千トンとなった。
- ② 27でん粉年度
27でん粉年度についても、引き続き、製紙・段ボール向けの需要が維持され则认为、前年度比17千トン増の341千トンと見込んだ。
- ③ 28でん粉年度
28でん粉年度については、円高傾向により、円安傾向で推移した前年度と比較して製紙・段ボール向けの化工でん粉用の需要は減少すると見込み、前年度比7千トン減の334千トンと見通した。

(3) その他の用途

- ① 26でん粉年度
円安傾向による輸入紙の減少や製紙向けコーンスターチへの回帰がみられたものの、在庫調整による新規需要減により、前年度比10千トン減の523千トンとなった。
- ② 27でん粉年度
27でん粉年度については、ビール向け及び製紙向け等の需要が維持され则认为、前年度比52千トン増の575千トンと見込んだ。
- ③ 28でん粉年度
28でん粉年度については、化工でん粉と同様に、円高傾向により製紙・段ボール向け需要は減少すると見込み、前年度比36千トン減の539千トンと見通した。

2 でん粉の供給量の見通し

(1) かんしょでん粉

27年産における原料かんしょについては、植付け後の活着は概ね良好であったが、6月から8月にかけての低温、日照不足、多雨等の影響によりいもの肥大が抑制され、かんしょでん粉の生産量は、前年比2千トンの減の35千トンとなった。

28年産については、作付面積や生産状況を基に推計した結果、前年比7千トン増の42千トンと見込んだ。

(2) ばれいしょでん粉

27年産における原料ばれいしょについては、春先の良好な天候から植付けは順調に進み、干ばつの影響があった一部地域を除き、全体的には生育は良好で、原料集荷量はほぼ前年並となったものの、ライマン価が下がったことからばれいしょでん粉の生産量は前年を下回り、前年比6千トンの減の188千トンとなった。

28年産については、前年と同様に生育が進んでいることから、前年並みの188千トンと見込んだ。

(3) コーンスターチ

28年産（2016年産）については、我が国のコーンスターチ用とうもろこしの過半を供給する米国においてとうもろこしの作付け時期の天候に恵まれたことから、生産量（385百万トン）、輸出量ともに前年度より増加すると見込まれており、必要量は安定的に供給されるものと見込んでいる。

このため、コーンスターチは、需要に応じた供給がなされるものとして、昨今の需要動向を踏まえ、でん粉ベースで27でん粉年度は、2,281千トン、28でん粉年度は2,252千トンと見込んだ。

(4) 輸入でん粉

（糖化製品、化工でん粉用）

27でん粉年度については、需要に応じて安定的に輸入されるものとして、前年度比9千トン増の137千トンと見込んだ。

28でん粉年度についても、糖化製品及び化工でん粉の原料としての需要に応じた輸入がなされ则认为、前年度比12千トン増の149千トンと見通した。

（その他用）

27でん粉年度については、用途に応じた必要量が輸入されるものとして前年度比3千トン増の10千トンと見込んだ。

28でん粉年度については、昨今の需給動向を踏まえて18千トンと見通した。

(5) 小麦でん粉

小麦でん粉は、主に畜水産練製品向けとして供給されており、27でん粉年度は直近までの製造実績の傾向から17千トンと見込んだ。28でん粉年度については、平年並みの17千トンと見通した。

＜ 参 考 ＞

1 いもの生産状況

(1) ばれいしょの生産状況等（北海道）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
				でん粉用	生食・加工食品用等						
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
18	55.7	3,630	2,022	945	1,077	21.9	207	16.6	3.40	71,322	7.90
19	56.9	3,940	2,242	1,118	1,124	21.3	238	15.9	3.58	71,393	7.90
20	55.2	3,860	2,131	1,031	1,100	22.0	227	15.4	3.58	77,030	7.75
21	54.4	3,480	1,893	863	1,030	22.7	196	14.9	3.65	81,902	8.10
22	54.1	3,240	1,753	745	1,008	21.9	163	14.4	3.76	79,285	7.92
23	53.1	3,470	1,843	787	1,056	22.0	173	14.4	3.70	80,725	8.07
24	53.4	3,630	1,938	867	1,071	21.6	187	13.9	3.84	83,824	8.26
25	52.4	3,580	1,876	827	1,049	22.2	184	13.4	3.91	82,844	8.33
26	51.5	3,720	1,916	849	1,067	22.7	193	13.1	3.94	84,253	8.31
27(見込み)	51.0	3,720	1,897	836	1,061	22.4	187	12.9	3.97	85,420	8.00

- (注) 1. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省大臣官房統計部「作物統計」による。
 2. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省政策統括官付地域作物課調べ。
 3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有(食用、飼料用、種子用)、販売種子、その他及び減耗をいう。
 4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は北海道庁調べ(推計値)による。
 5. 生産費は、農林水産省大臣官房統計部「農業経営統計調査報告」による。
 6. 労働時間は直接労働時間である。

(2) かんしょの生産状況等（南九州）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
				でん粉用	生食・加工食品用等						
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
19	17.0	2,610	443	145	298	31.2	45	21.1	0.81	133,942	61.43
20	17.3	2,830	491	151	340	30.2	46	20.6	0.84	139,250	60.17
21	17.5	2,910	509	166	343	31.1	52	19.4	0.90	139,548	59.97
22	17.3	2,450	425	147	278	30.4	45	18.1	0.96	137,258	57.99
23	17.0	2,480	422	149	273	30.0	45	17.4	0.98	137,309	59.01
24	17.0	2,340	399	126	273	30.1	38	16.8	1.01	135,412	58.29
25	17.1	2,730	468	136	332	30.7	42	16.2	1.06	139,478	62.79
26	17.0	2,533	430	125	305	29.6	37	15.5	1.10	141,287	61.06
27(見込み)	15.8	2,400	380	116	264	30.2	35	14.3	1.11	138,091	58.84

- (注) 1. 「南九州」の範囲は、鹿児島県及び宮崎県。
 2. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省大臣官房統計部「作物統計」による。
 3. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省政策統括官付地域作物課調べ。
 4. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、アルコール用、その他及び減耗をいう。
 5. 作付農家戸数は鹿児島県及び宮崎県の各県庁調べ（推計値）による。
 6. 生産費は、農林水産省大臣官房統計部「農業経営統計調査報告」による。
 7. 労働時間は直接労働時間である。

2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移

(単位:トン、円/kg、%)

でん粉 年 度	国 別 内 訳													
	コーンスターチ用 とうもろこし		アメリカ		中 国		南アフリカ		ブラジル		アルゼンチン		その他	
		単価		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア
13	3,171,610	15.63	2,246,797	70.8%	65,116	2.1%	259,430	8.2%	497,548	15.7%	102,719	3.2%	—	—
14	3,577,962	17.18	2,872,559	80.3%	451,831	12.6%	—	—	144,764	4.0%	108,808	3.0%	—	—
15	3,465,307	19.31	2,967,997	85.6%	332,070	9.6%	20,780	0.6%	117,656	3.4%	26,804	0.8%	—	—
16	3,547,086	17.99	3,370,024	95.0%	113,238	3.2%	43,514	1.2%	20,310	0.6%	—	—	—	—
17	3,583,320	18.19	3,354,375	93.6%	171,730	4.8%	57,215	1.6%	—	—	—	—	—	—
18	3,512,308	26.30	3,397,730	96.7%	105,578	2.9%	—	—	9,000	0.3%	—	—	—	—
19	3,436,720	35.30	3,411,353	99.3%	391	0.0%	—	—	24,976	0.7%	—	—	—	—
20	3,206,332	26.37	3,205,881	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	451	0.0%
21	3,134,513	22.26	3,122,257	99.6%	—	—	—	—	—	—	12,256	0.4%	—	—
22	3,406,318	27.26	3,406,105	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	213	0.0%
23	3,138,384	27.96	3,096,811	98.6%	—	—	—	—	31,267	1.0%	—	—	10,306	0.3%
24	3,129,688	35.09	2,708,269	86.5%	—	—	88,481	2.8%	205,638	6.6%	33,412	1.1%	93,888	3.0%
25	3,163,287	29.23	3,019,566	95.5%	—	—	20,742	0.7%	66,476	2.1%	—	—	56,503	1.8%
26	3,057,973	27.67	3,023,172	98.9%	—	—	28,501	0.9%	6,300	0.2%	—	—	—	—
27 (10—3)	1,509,161	25.41	1,422,014	94.2%	—	—	—	—	87,147	5.8%	—	—	—	—

資料：財務省「貿易統計」

3 とうもろこしのシカゴ相場の推移

(セント／ブッシェル)

でん粉 年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
10月	202.06	303.26	357.86	412.63	372.01	545.55	632.12	750.12	439.16	349.41	383.06
11月	193.00	355.81	381.55	373.82	389.94	552.25	627.04	740.09	423.00	373.17	366.31
12月	201.82	369.61	423.79	362.38	395.50	585.58	602.01	717.95	426.36	395.80	369.32
1月	213.39	390.88	488.57	390.96	385.87	635.24	630.86	714.65	427.23	388.10	361.84
2月	222.96	411.22	516.08	361.88	362.78	690.45	640.39	707.01	447.29	383.68	363.28
3月	223.59	402.01	547.69	376.50	363.60	683.66	650.80	726.24	482.43	382.94	363.49
4月	236.82	361.55	593.36	387.23	354.02	753.10	633.95	648.50	502.20	373.96	372.64
5月	245.48	370.28	597.86	417.98	364.45	721.89	617.01	671.64	488.70	359.24	389.42
6月	238.13	380.98	698.89	412.45	346.78	720.74	603.19	662.26	446.67	364.40	410.26
7月	244.35	325.98	641.63	331.97	374.83	683.73	777.37	589.24	383.30	406.35	
8月	229.78	330.88	549.32	327.14	408.61	713.40	803.54	483.17	359.35	367.71	
9月	241.93	351.04	539.82	322.39	482.81	689.23	763.26	466.00	335.39	373.80	
平均	224.44	362.79	528.04	373.11	383.43	664.57	665.13	656.41	430.09	376.55	375.51

(注) 1 ブッシェルは、25.401kg。

資料：シカゴ商品取引所公表のとうもろこし先物相場の期近ものの月平均

4 外国産でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/kg)

でん粉 年 度	タピオカでん粉		ばれいしょでん粉		サゴでん粉		コーンスターチ		その他でん粉		合 計
	タイ、ベトナム、 インドネシア	単価	ドイツ、オランダ デンマーク	単価	マレーシア	単価	フランス、 アメリカ、韓国	単価		単価	
13	118,884	26.2	34,441	54.7	14,554	32.5	105	126.3	685	269.7	168,669
14	112,866	23.3	37,203	52.8	15,434	29.5	88	218.1	744	271.7	166,334
15	124,180	22.3	39,621	60.1	15,283	27.0	168	145.0	840	240.2	180,091
16	104,388	27.8	38,627	55.9	16,588	29.1	1,949	46.9	893	257.2	162,445
17	114,484	28.6	38,382	49.5	14,875	37.7	370	116.1	879	286.0	168,990
18	136,973	33.9	19,572	68.2	15,312	45.7	584	123.0	985	309.5	173,425
19	150,252	43.7	2,031	86.3	17,885	50.0	283	163.4	818	299.6	171,268
20	141,888	29.6	10,614	54.4	15,978	47.2	747	115.0	718	289.9	169,944
21	113,237	37.4	19,461	37.9	17,572	43.4	1,510	70.5	1,013	269.8	152,793
22	130,077	45.2	9,703	76.5	18,401	56.5	523	140.0	935	287.9	159,638
23	142,118	36.3	15,406	83.5	17,271	62.6	554	154.5	1,066	346.8	176,416
24	140,979	43.6	12,858	87.9	15,704	59.5	428	182.4	1,108	436.9	171,077
25	147,297	45.5	8,168	100.2	17,637	66.4	481	208.2	805	417.0	174,388
26	142,230	51.8	6,036	91.9	16,765	77.3	678	190.5	1,117	389.5	166,825
27 (10-3)	64,592	48.0	1,544	92.6	8,098	72.7	396	175.5	557	295.8	75,187

(注) 1. その他でん粉には、葛でん粉、蓮根でん粉、緑豆でん粉、えんどう豆でん粉等がある。

(注) 2. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：財務省「貿易統計」

5 化工でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/kg)

でん粉 年 度	でん粉誘導体						デキストリン等		つや出し剤・仕上げ剤		合 計	
	東南アジア	単価	欧州	単価	その他	単価	タイ、 アメリカ等	単価	タイ	単価		単価
13	221,041	51.8	67,076	76.4	52,944	78.2	11,576	76.5	3,702	66.4	356,339	61.3
14	224,178	49.8	66,161	80.7	62,009	75.6	10,973	72.2	2,659	62.7	365,979	60.5
15	238,745	46.1	63,384	82.5	70,195	71.7	12,855	64.8	1,947	65.5	387,126	57.4
16	257,022	49.1	63,091	81.7	100,348	61.4	15,312	62.0	2,504	46.9	438,695	57.0
17	250,056	54.0	60,800	83.9	91,612	70.8	14,061	71.3	521	49.6	417,471	62.6
18	271,106	58.4	49,699	101.7	94,721	77.7	6,874	111.2	30	132.6	422,963	68.7
19	327,714	67.4	34,571	126.2	97,118	82.3	14,989	87.9	－	－	474,806	75.4
20	271,919	55.6	35,083	120.8	78,735	78.2	21,853	68.0	5	112.3	407,885	66.2
21	289,701	58.1	46,112	92.4	86,640	71.6	25,432	70.1	10	123.4	448,083	65.0
22	282,542	67.5	45,114	108.2	84,175	76.6	19,058	91.7	3	232.7	431,184	74.6
23	334,084	56.5	60,050	104.9	97,936	76.3	20,157	90.5	18	181.8	512,680	67.3
24	351,270	66.2	53,238	125.0	92,007	89.7	22,512	84.5	14	229.4	519,042	77.3
25	344,455	71.9	50,699	134.7	77,357	96.1	17,184	97.5	4	184.6	489,700	83.2
26	341,681	81.2	52,068	133.1	55,718	125.5	17,653	115.9	－	－	467,120	93.6
27 (10－3)	244,590	75.7	32,521	127.8	32,633	115.4	10,764	102.2	5	135	320,513	85.9

(注) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：財務省「貿易統計」

6 糖化製品の用途別販売数量

(1) 異性化糖の用途別販売数量

(単位：千トン，%)

でん粉年度 用途	2 1		2 2		2 3		2 4		2 5		2 6	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
清 涼 飲 料	549.9	47.4	557.4	47.5	563.5	47.7	596.5	49.6	579.5	49.0	580.7	49.6
乳 性 飲 料	104.7	9.0	96.2	8.2	93.1	7.9	94.7	7.9	91.1	7.7	92.3	7.9
調 味 料	90.1	7.8	96.0	8.2	95.7	8.1	95.6	8.0	91.7	7.8	90.1	7.7
酒 類	95.6	8.2	94.7	8.1	94.7	8.0	94.4	7.9	90.9	7.7	90.1	7.7
パ ン 類	62.4	5.4	66.2	5.6	66.0	5.6	67.0	5.6	65.9	5.6	62.8	5.4
菓 子 類	26.5	2.3	28.5	2.4	26.7	2.3	26.9	2.2	27.0	2.3	26.1	2.2
冷 菓	30.1	2.6	31.2	2.7	33.3	2.8	30.9	2.6	27.5	2.3	23.2	2.0
漬 物	25.1	2.2	24.8	2.1	24.0	2.0	23.0	1.9	23.7	2.0	23.5	2.0
缶 詰 類	10.1	0.9	9.3	0.8	9.3	0.8	8.4	0.7	8.6	0.7	8.1	0.7
乳 製 品	9.2	0.8	9.4	0.8	7.9	0.7	7.4	0.6	8.2	0.7	7.9	0.7
医 薬	8.7	0.7	7.0	0.6	5.7	0.5	5.1	0.4	5.3	0.4	3.9	0.3
そ の 他	147.8	12.7	153.5	13.1	160.8	13.6	151.6	12.6	162.4	13.7	161.8	13.8
計	1,160.2	100.0	1,174.1	100.0	1,180.7	100.0	1,201.6	100.0	1,181.7	100.0	1,170.5	100.0
前 年 比	+21.5 (+1.9%)		+13.9 (+1.2%)		+6.6 (+0.6%)		+20.9 (+1.8%)		▲19.9 (▲1.7%)		▲11.2 (▲0.9%)	

(注) 1. 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

2. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：農林水産省政策統括官付地域作物課調べ

(2) ぶどう糖の用途別販売数量

(単位：千トン，％)

でん粉年度 用途	2 1		2 2		2 3		2 4		2 5		2 6	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
医 薬	20.5	25.1	21.1	23.1	21.7	24.7	21.7	25.1	21.6	25.0	21.7	25.7
菓 子 類	8.6	10.5	9.7	10.7	8.9	10.1	7.8	9.0	8.3	9.6	8.0	9.5
調 味 料	5.7	6.9	6.5	7.1	6.2	7.1	5.9	6.8	5.8	6.7	5.7	6.7
粉 末 製 品	6.3	7.8	7.0	7.6	6.6	7.5	6.4	7.4	6.1	7.1	6.3	7.5
パ ン 類	6.6	8.1	7.9	8.7	7.9	9.0	7.8	9.0	7.5	8.7	7.3	8.6
清 涼 飲 料	3.2	3.9	3.3	3.6	2.6	3.0	2.7	3.1	3.0	3.5	3.5	4.1
酒 類	4.1	5.1	4.5	4.9	4.5	5.1	4.4	5.1	4.5	5.2	4.0	4.7
ガ ム	2.8	3.5	2.6	2.8	33.3	2.8	2.6	3.0	2.5	2.9	2.4	2.8
飼 料	3.4	4.1	4.4	4.8	3.8	4.3	3.3	3.8	3.4	3.9	3.8	4.5
缶 詰 類	1.7	2.1	1.7	1.8	1.7	2.0	1.8	2.1	1.9	2.2	1.8	2.1
そ の 他	18.8	23.0	22.7	24.9	21.3	24.3	21.8	25.3	21.8	25.2	20.0	23.7
計	81.7	100.0	91.2	100.0	87.6	100.0	86.3	100.0	86.5	100.0	84.5	100.0
前 年 比	+5.6 (+7.4%)		+9.5 (+11.6%)		▲3.6 (▲3.9%)		▲1.3 (▲1.5%)		+0.2 (+0.2%)		▲2.0 (▲2.3%)	

(注) 1. 結晶ぶどう糖及び全糖ぶどう糖の合計である

2. 用途のその他には、乳製品、冷菓、ジャム、佃煮、練り製品、ソルビットなどが含まれる。

3. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：農林水産省政策統括官付地域作物課調べ

(3) 水あめの用途別販売数量

(単位：千トン，％)

でん粉年度 用途	2 1		2 2		2 3		2 4		2 5		2 6	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
酒 類	197.5	29.3	190.7	28.3	171.8	26.1	159.0	24.8	146.2	23.6	140.2	22.7
菓 子 類	121.4	18.0	121.8	18.1	118.1	17.9	112.8	17.6	110.0	17.8	108.4	17.5
調 味 料	50.9	7.6	48.5	7.2	47.1	7.1	43.2	6.7	38.4	6.2	36.9	6.0
ソルビット	31.2	4.6	30.7	4.6	28.0	4.1	31.0	4.8	23.6	3.8	18.0	2.9
乳 製 品	31.5	4.7	31.0	4.6	39.6	6.0	43.1	6.7	46.9	7.6	50.5	8.2
ジ ャ ム	37.9	5.6	38.7	5.7	38.8	5.9	37.2	5.8	36.1	5.8	34.2	5.5
冷 菓	16.5	2.4	16.8	2.5	16.0	2.4	16.7	2.6	17.8	2.9	18.5	3.0
粉 末 製 品	24.1	3.6	23.8	3.5	33.3	5.0	18.7	2.9	17.2	2.8	16.4	2.7
医 薬	5.9	0.9	6.9	1.0	5.3	0.8	5.3	0.8	6.1	1.0	7.6	1.2
清 涼 飲 料	8.6	1.3	10.0	1.5	11.3	1.7	10.7	1.7	9.8	1.6	10.9	1.8
そ の 他	148.3	22.0	155.2	23.0	162.9	24.7	163.0	25.4	166.5	26.9	176.9	28.6
計	673.8	100.0	674.1	100.0	659.5	100.0	640.6	100.0	618.4	100.0	618.5	100.0
前 年 比	▲17.3 (▲2.5%)		+0.3 (+0.0%)		▲14.6 (▲2.2%)		▲18.9 (▲2.9%)		▲22.2 (▲3.5%)		+0.1 (+0.0%)	

(注) 1. 粉あめを含む。

2. 用途のその他には、パン類、ガム、佃煮、漬け物、練り製品、飼料などが含まれる。

3. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：農林水産省政策統括官付地域作物課調べ

7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移

(単位:千トン)

		22SY	当初対象用途		拡大後対象用途	23SY	24SY	25SY	26SY	27SY (見込み)
ばれいしょでん粉	制度対象	37	でん粉糖(糖化製品)		でん粉糖(糖化製品)	32	34	34	44	46
		22	化工でん粉		化工でん粉	29	27	32	30	28
		1	板紙(層間接着用)		板紙(層間接着用)	1	2	2	2	2
		—	食品用トレー・梱包材		食品用トレー・梱包材	0	0	0	0	0
		0	水産養殖用餌料		水産養殖用餌料	0	0	0	0	0
		8	麺類(即席麺類)		麺類(春雨を含む。)	12	12	12	12	13
		68	小計		菓子類	15	14	14	16	17
	制度対象外	13	水産練製品・食肉製品		水産練製品・食肉製品	9	9	10	9	9
		1	麺類		冷凍調理食品・調味料	2	2	2	2	2
		17	菓子類		小計	100	100	106	115	118
		7	春雨		片栗粉	38	40	38	42	46
		39	片栗粉		その他	30	29	31	29	30
		34	その他		小計	68	69	69	71	76
		111	小計		計	168	169	175	186	194
		179	計							
かんしょでん粉	制度対象	33	でん粉糖(糖化製品)		でん粉糖(糖化製品)	30	28	29	28	23
		2	化工でん粉		化工でん粉	2	2	2	2	3
		0	酒類、オブラート		酒類・オブラート	0	0	0	0	0
		13	麺類		麺類	3	2	1	2	3
			菓子類		菓子類	6	3	5	5	6
			水産練製品・調味料		水産練製品・調味料					
		3	水産養殖用餌料		水産養殖用餌料	1	1	1	1	2
			建材、のり・接着剤		冷凍調理食品・食肉製品					
		51	計		建材・のり・接着剤	1	0	0	0	0
					上記以外の食品	—	0	0	0	0
			計		44	36	38	39	37	
		229	合計		合計	212	205	213	225	231

(注) 1. SYは、でん粉年度のこと。

2. ラウンドにより合計と内訳が一致しない場合がある。

3. ばれいしょでん粉の制度対象外のうち「その他」は、ミックス粉やレトルト食品などの用途である。

資料：政策統括官付地域作物課調べ